



「^{きょうかい}これからの教会」

^{しんぶんくいいんちょう} 新副委員長 ^{まつすみ} 松住 ^{タングエン} タングエン

^{しんとたいかい} 信徒大会が終わり、これから ^{ねんど} 2024年度の活動が始まります。私たちが所属する ^{よこはまきょうく} 横浜教区
^{ない} 内だけでなく、^{にほんぜんたい} 日本全体の ^{しやうきやうく} カトリック小教区は ^{さまざま} 様々な問題を抱えています。

^{みな} 皆さんも ^{そん} ご存じの通り、^{にほんじんしんと} 日本人信徒の ^{げんしょうか} 減少化や ^{こうれいか} 高齢化が ^{もんだい} 問題視されているその一方で、^{がい} 外
^{こくせきしんと} 国籍信徒が増加している傾向にあります。甲府カトリック教会でも ^{ねんねんがいこく} 年々外国からの信徒が
^ふ 増え、^{とく} 特にベトナムとフィリピンの ^{わかもの} 若者たちが、^{きょうかい} 教会によく ^{おとす} 訪れるようになりました。

^{がいこくせきしんと} 外国籍信徒が ^{きょうかい} 教会に来てくれることで、^{にほんじんしんとげんしょう} 日本人信徒減少の問題への ^{もんだい} 危機感は ^{ききかん} 緩和されてい
^{かん} るように感じます。

しかし、このような中にも ^{なか} 課題となっている部分があります。それは「^{ぶんご}言語の壁」が私
^{にほんじん} ち日本人と ^{かれ} 彼らの ^{こうりゆう} 交流を ^{こんなん} 困難にさせているということです。

その問題について、^{もんだい} 甲府カトリック教会として ^{こうふ} 考え、^{きょうかい} さらに ^{かんが} 実践できる ^{じっせん} 解決策を見出して
^{ひつよう} いく必要があると ^{かんが} 考えています。 ^{ぜんてい} 前提として ^{わたし} 私が ^{かんが} 考えているのは、^{かれ} 彼らに ^{むり} 無理をして

^{にほんご} 日本語を ^{まな} 学んでもらいたいということではなく、^{べトナム} ベトナムグループ、^{フィリピン} フィリピングループな
^{おな} どとして ^{くに} 同じ国の人たちが ^{かた} 固まってしまわずに、^{にほん} 日本の人と ^{ひと} 外国の人が ^{がいこく} 混在して ^{ひと} 親しく ^{ひた} 付き

あ へる ば ぶ たい という こと です。

なに 何か の イベント の とき には、 にほんご はな はな ちが かが 話せる ・ 話せない という 違い に関わらず、 みんなが

せっきよくてき さんか しせい くわ きがる さんか ふんいき かんきょう つく おも 積極的に参加する姿勢に加えて、気軽に参加できる雰囲気や環境を作るべきだと思います。

げんご かべ の こえ こしつ たの だれ かつどう おも 言語の壁を乗り越えることだけに固執せずに、楽しく誰かと活動したいとか思えることが

たいせつ じかん すこ たいけん かせ はぐく かんが 大切であり、時間をかけて少しずつその体験を重ねることで、育んでいきたいと考えています。

聖ヨセフの日（3月19日）

ヨセフへの崇敬の最も古い記録 8～9 世紀にエジプトのコプト教会のもので、6 月 20 日に記念していました。その後もヨセフへの崇敬は断片的に記録され、12 世紀に現在と同じ 3 月 19 日に記念するようになりました。これは、東方に遠征した十字軍が、ナザレにヨセフをたたえて教会堂を建てたことと関連しています。そして、フランシスコ会のシエナのベルナルディノ（1380～1444 年）がとくに熱心にヨセフへの崇敬を広めたことで定着しました。その後、教皇シクスト 6 世（在位 1471～1484 年）が全教会に聖ヨセフの記念を広め、教皇グレゴリオ 15 世（在位 1621～1623 年）が 1621 年に義務の記念日と決めました。





おしらせ



1 聖週間のミサの日程

3月24日(日)	枝の主日	10:30	聖堂・サントルチア講堂
3月28日(木)	聖木曜日	19:00	聖堂・サントルチア講堂
3月29日(金)	聖金曜日	19:00	聖堂・サントルチア講堂
3月30日(土)	復活徹夜祭	19:00	聖堂・サントルチア講堂
3月31日(日)	復活の主日	10:30	聖堂・サントルチア講堂

※28日聖木曜日～30日復活徹夜祭は、西側駐車場の利用はできません。公共機関をご利用いただくか、近隣の有料駐車場をご利用ください。なお、今年は、人数制限・受付での氏名記入の必要はありません。

2 復活の主日後のお祝い会について

3月31日(日)復活の主日後のお祝い会を4年ぶりに開催することを計画しています。詳細は、3月10日の教会委員会にて決定いたします。

3 教会委員会

3月10日(日)11:30～サントルチア講堂にて教会委員会が行われます。
※当日参加できない場合は、代理の方に出席をお願いしてください。

4 典礼委員会よりみなさまへ ～ミサの奉納が変わりました～

2月18日よりぶどう酒と水・パンの二つをこれまで通り奉納し、献金は『神よ、あなたは万物の造り主』と会衆が2回目を唱えた後、係の人が祭壇前まで運び、自分で置くという形となりました。よろしくお祈りします。

5 地域福祉委員会

「令和6年能登半島地震」緊急支援募金のご協力ありがとうございました。(募金期間1月7日～1月28日) 外国籍グループからの協力もあり174,172円集まりました。1月31日にカリタスジャパン「(宗)カトリック中央協議会」へ送金させていただきました。

6 四旬節黙想会・世界祈禱日について

四旬節黙想会・世界祈禱日が行われます。

日時：3月2日（土） 午前11時から午後2時30分

場所：甲府カトリック教会 聖堂にて

持ち物：おにぎりやサンドイッチなどの軽食をご用意ください。

参加して下さる方は、甲府カトリックセンターの入り口にある掲示板に参加者名簿を貼っておきますので、氏名をお書きください。

7 きずなの会

お休み

8 典礼委員会

3月16日（土）

9：30

～ センターホール

9 墓地管理委員会

3月16日（土）

11：00

～ センターホール

10 地域福祉委員会

3月17日（日）

12：00

～ サントルチア講堂

11 広報委員会

3月24日（日）

11：30

～ センターホール

12 山梨地区共同宣教司牧委員会「自ら神の愛を証しする力を育てる部門」研修会

3月10日（日）

14：00

～ サントルチア講堂

聖ヨセフへの祈り

聖ヨセフよ、わたしたちは苦難の中からあなたにより頼み、あなたの妻、聖マリアの助けとともに、あなたの保護を心から願い求めます。

あなたと汚れないおとめマリアを結んだ愛、幼子イエスを抱いた父の愛に信頼して、心から祈ります。

イエス・キリストがご自分の血によってあがなわれた世界をいつくしみ深く顧み、困難のうちにあるわたしたちに、力強い助けをお与えください。

聖家族の賢明な守護者よ、イエス・キリストの選ばれた子らを見守ってください。

愛に満ちた父ヨセフよ、わたしたちから過ちと腐敗をもたらすあらゆる悪を遠ざけてください。

力強い保護者よ、闇の力と戦うわたしたちを顧み、天から助けを与えてください。

かつて幼子イエスをいのちの危険から救ったように、今も神の聖なる教会を、あらゆる敵意と悪意から守ってください。

わたしたち一人ひとりを、いつも守ってください。

あなたの模範と助けに支えられて聖なる生活を送り、信仰のうちに死を迎え、天における永遠の幸せにあずかることができますように。

アーメン。

(2021年2月16日 日本カトリック司教協議会定例司教総会認可)



今月の教会カレンダー（典礼暦・外国語ミサ・行事等）



3月 1日（金）	初金	9：30	ミサ
3月 3日（日）	四旬節第3主日	10：30 14：00	ミサ ベトナム語ミサ（tiếng Việt） ベトナムグループ黙想会
3月 10日（日）	四旬節第4主日	10：30 15：00	ミサ ポルトガル語（Português）
3月 17日（日）	四旬節第5主日	10：30 12：30	ミサ 韓国語ミサ（한글）
3月 24日（日）	受難の主日 （枝の主日）	10：30 14：00	ミサ 英語ミサ（English）
3月 28日（木）	聖木曜日 （主の晩餐）	19：00	ミサ
3月 29日（金）	聖金曜日 （主の受難）	19：00	ミサ
3月 30日（土）	聖土曜日 復活徹夜祭	19：00	ミサ
3月 31日（日）	復活の主日	10：30	ミサ
4月 5日（金）	初金	9：30	ミサ
4月 7日（日）	復活節第2主日 （神のいつくしみの主日）	10：30 14：00	ミサ ベトナム語ミサ（tiếng Việt）

月定献金振込先（教会維持費）

山梨中央銀行 本店営業部 普通預金 188674

墓地・納骨堂管理費振込先（毎年1月～5月中に）

山梨中央銀行 本店営業部 普通預金 1402890

受取人（宗）カトリック横浜司教区甲府カトリック教会